

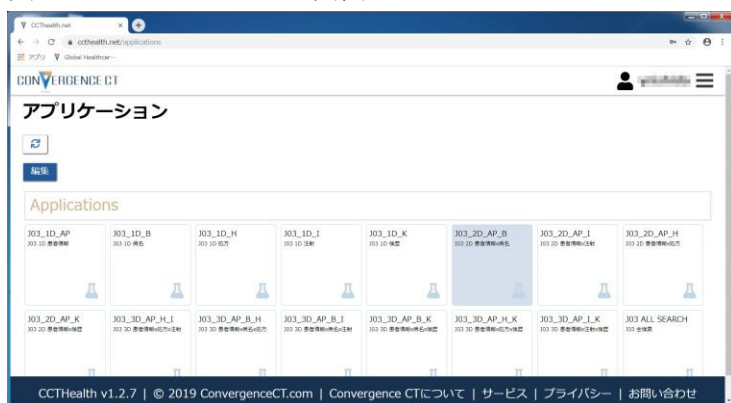
## CCT helth.net の利用例

### 利用例 1 :

J03\_2D\_AP\_B (患者情報×病名) データを利用し、糖尿病患者のデータを抽出して男女別に人数カウントする。

1. ログイン後、アプリケーション画面の J03\_2D\_AP\_B (患者情報×病名) データのタイトルをクリックする (図 1)。このタイトルでは、「病歴」のある患者を抽出することが可能。

図 1 アプリケーション画面



#### 1-1. 病歴による患者の抽出

1-1-1.抽出フィルタによる選択 (「糖尿病」診断患者数を表示)


- 初期画面(図 2)の抽出フィルタボタン  をクリック、ディメンションリストより「b\_033\_病名\_病名名称」を選択 (図 3)

図 2 初期画面

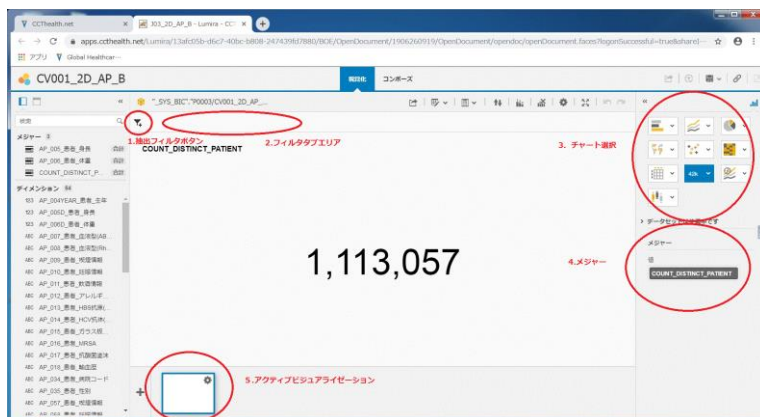
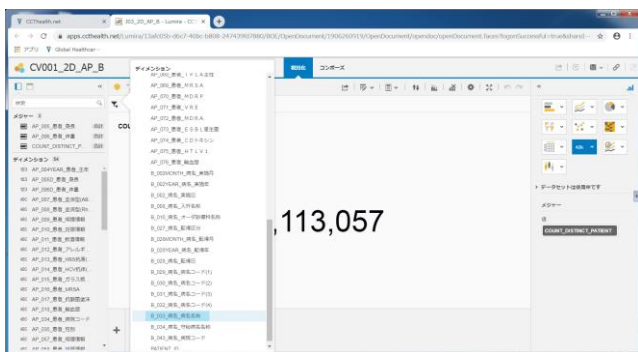


図3 抽出フィルタ




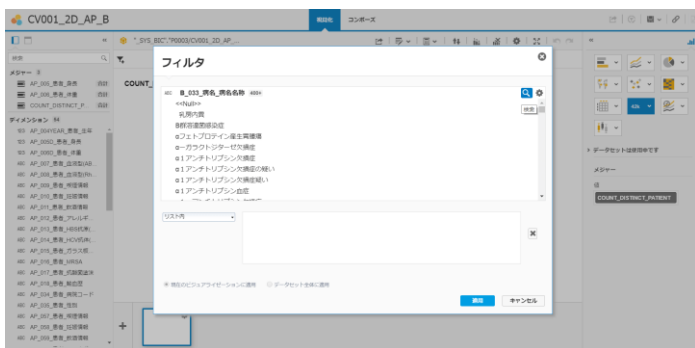
- ポップアップフィルタ画面の検索ボタンをクリック、検索ボックスに「糖尿病」を記入し、Enterを押す (図4)

図4 疾患検索—フィルタ画面




- 日大で使用されたことのある「糖尿病」表記を含む病名リストが表示されるので、表示されたリストから、適宜必要なものを選び、クリックして、フィルタ画面下部の選択リストの中に追加する (図5)

図5 疾患検索—選択リスト



- 最後に「適用」ボタンをクリックすると、ポップアップフィルタ画面が閉じ、抽出が開始される

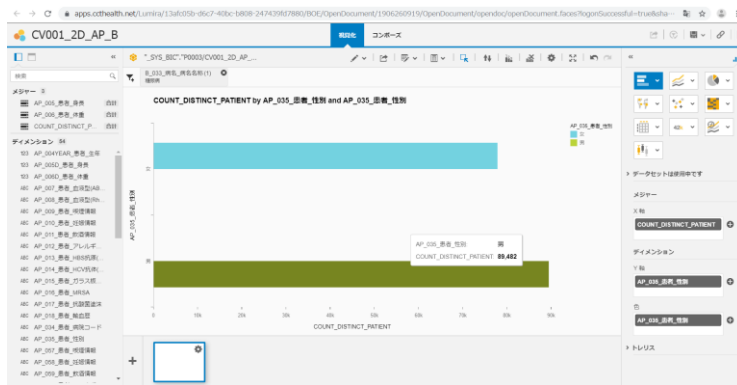
### 1-1-2.患者数を棒チャートで表示

- 初期画面の右上部分、棒チャートを選択
- メジャーの X 軸に「Count\_distinct\_patient」を選択

### 1-1-3.男女別人数の表示（色分けによる区別）

- メジャーの Y 軸、および、色に「AP\_035\_患者\_性別」を選択する
- 結果を確認する（**図 6**）

図 6 抽出結果

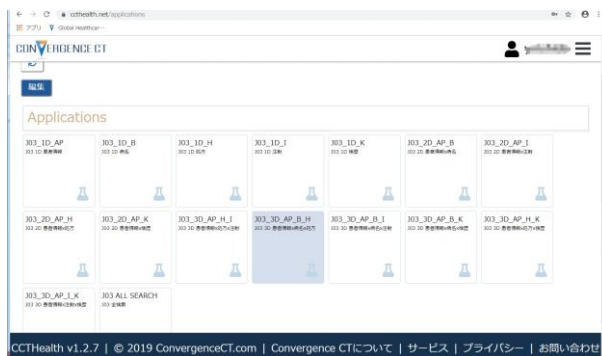


### 利用例 2 :

J03\_3D\_AP\_B\_H(患者情報×病名×処方)データを利用し、糖尿病患者の糖尿病治療薬処方ランキング Top10 を表示する

2. ログイン後、アプリケーション画面の J03\_3D\_AP\_B\_H(患者情報×病名×処方)データのタイルをクリックする（**図 7**）。このタイルでは、「病歴」と「処方歴」の両方がある患者を抽出することが可能。



図 7 アプリケーションタイル選択



\*注:「処方歴」がない患者はこのデータセットには含まれないため、「病歴」については、利用例1のJ03\_2D\_AP\_B(患者情報×病名)データを使用した時とは人数が異なるケースがある。

## 2-1. 病歴による患者の抽出

### 2-1-1.抽出フィルタによる選択(「糖尿病」診断患者数を表示)

- 初期画面(図2)の抽出フィルタボタンをクリック、ディメンションリストより「b\_033\_病名\_病名名称」を選択
- ポップアップフィルタ画面の検索ボタンをクリック、検索ボックスに「糖尿病」を記入し、Enterを押す。
- 表示された「糖尿病」表記を含む診断名リストから、適宜必要なものを選び、クリックして、フィルタ画面下部の選択リストの中に追加する
- 最後に「適用」ボタンをクリックすると、ポップアップフィルタ画面が閉じ、抽出が開始される

### 2-1-2.患者数を棒チャートで表示

- 初期画面の右上部分、棒チャートを選択
- メジャーのX軸に「Count\_distinct\_patient」を選択

## 2-2 抽出患者の処方薬剤ランキング

### 2-2-1 抽出条件の追加(糖尿病治療薬の処方患者数を表示)


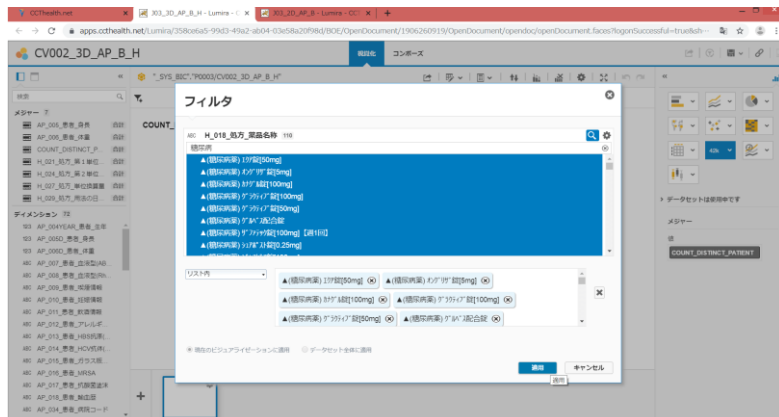
- 1-1.1の手順同様に、初期画面(図2)の抽出フィルタボタンをクリック、ディメンションリストより「H\_018\_薬品\_名称」を選択
- ポップアップフィルタ画面の検索ボックスに「糖尿病」を記入し、Enterを押す  
\*注:薬品名は基本的に商品名で記載されているので、個々の薬剤抽出の際には商品名(半角カナ)を入力する。
- 表示された「糖尿病」表記を含む薬剤名リストから、▲(糖尿病薬)、[般]▲(糖尿病薬)の記述のあるものを全て選択(連続している場合はshiftキーを押しながら最初と最後の薬剤名をクリック)、フィルタ画面下部の選択リストの中に追加する(図8)
- 最後に「適用」ボタンをクリックすると、ポップアップフィルタ画面が閉じ、抽出が開始される

図 8 フィルタ画面—薬剤抽出



2-2-2 処方患者数ランキングによるトップ 10 の表示


- 棒チャートのメジャーの X 軸に「Count\_distinct\_patient」、Y 軸に「H\_018\_薬品\_名称」を選択する
- Y 軸に選択した項目が多すぎるために、処理時間が長い  
処理が終了していない状態で、画面上部アイコンバーにならんでいるランキングアイコン  をクリックする
- ポップアップランキング画面で上位 10、「H\_018\_薬品\_名称」を選択する (図 9)
- 処方された患者数が多い順にトップ 10 の薬剤名のみが選択され、多い順に棒チャートに表示される (図 10)
- 

図 9 ランキング選択画面—top10

